

○歯の解剖学：606-1-DP1・DP3・DP4・DP7

年次	学期	学則科目責任者
1年次	前学期	塩崎 一成（解剖学）

学修目標（GIO）と単位数	・単位数：2単位 ・学修目標（GIO）：歯科医師として診療を行うための基礎として、歯と歯列の構造を理解する。解剖学は身体の構造と形態を学ぶ分野である。歯の解剖学では、歯科医学における必須の知識である歯と歯列の形態を学修する。座学と並行して、歯のスケッチと鑑別の実習を行うことにより、歯の形態を二次元的・三次元的に理解し、実践的な知識を習得する。
担当教員	塩崎 一成、五十嵐 由里子、松野 昌展、榎 実加、近藤 信太郎、※網野 重人、※野木 隆久
教科書	歯の解剖学 第4版 近藤信太郎，中村雅典，松野昌展 わかば出版
参考図書	歯の解剖学 藤田恒太郎原著 桐野忠大 山下靖雄改訂 金原出版 歯科に役立つ遺伝学 葛西一貴，近藤信太郎 編 わかば出版 歯科に役立つ人類学 金澤英作，葛西一貴 編 わかば出版
評価方法（EV）	【講義】平常試験によって評価する（50％）。 【実習】スケッチ（20％）、鑑別（30％）の実習試験の合計によって評価する。ただし、課題の未提出や遅提出など実習態度の不良が認められた場合は減点する。 講義50％・実習50％として総合評価をする。講義および実習それぞれについて合格点（60点）に達しない者に対して再試験を行う。実習はスケッチ、鑑別のうち、合格点に達していない項目について再試験を行う。例えば、スケッチは合格点であったが、鑑別は不合格となった場合は鑑別のみを再試験の対象とする。
学生へのメッセージ オフィスアワー	歯の解剖学は松戸歯学部に入學して最初の専門科目となります。歯および歯列の形態、上・下顎歯の咬合関係は歯科医師を目指す皆さんにとって必須の知識です。講義だけでなく歯の形態を紙上に再現するスケッチ、歯種鑑別の実習を通して歯の三次元的な形態を身につけていただきます。これらの知識・技術は臨床に直結します。しっかり学修してください。 実習は「出席すること・課題を提出すること」を評価の前提とします。 オフィスアワーは講義・実習の行われた日の授業後とします。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/04/15（火） 3時限 13:40～15:10 A 2025/04/15（火） 3時限 13:40～15:10 B	総論1（講義）	【授業の一般目標】 歯の構造と機能を理解し、方向用語と歯の名称・記号を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯と歯周組織の構造を説明できる。 2. 歯の機能を説明できる。 3. 歯の種類と名称を説明できる。 4. 歯の記号を説明できる。 5. 歯の方向用語を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「歯の解剖学入門」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：歯の構造と機能、方向用語、歯の名称・記号を理解する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1）歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ③遺伝的な歯の形成異常を説明できる。 ④歯（乳歯、根未形成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/04/15（火） 4時限 15:20～16:50 A 2025/04/15（火） 4時限	総論2（講義）	【授業の一般目標】 歯の構造と機能を理解し、方向用語と歯の名称・記号を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯と歯周組織の構造を説明できる。 2. 歯の機能を説明できる。	五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
15:20～16:50 B	総論2（講義）	3. 歯の種類と名称を説明できる。 4. 歯の記号を説明できる。 5. 歯の方向用語を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「歯の解剖学入門」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：歯の構造と機能、方向用語、歯の名称・記号を理解する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ③遺伝的な歯の形成異常を説明できる。 ④歯（乳歯、根未完成歯、幼若永久歯を含む）の硬組織の構造、機能及び構成成分を説明できる。 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。 ⑥歯周組織の発生、構造及び機能を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/04/22（火） 3時限 13:40～15:10 A 2025/04/22（火） 3時限 13:40～15:10 B	上顎中切歯（講義）	【授業の一般目標】 上顎中切歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 切歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「切歯」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：上顎中切歯の形態を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/04/22（火） 4時限 15:20～16:50 A 2025/04/22（火） 4時限 15:20～16:50 B	実習ガイダンス（実習）	【授業の一般目標】 ノギスの使い方をマスターする。 上顎中切歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 切歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「切歯」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：上顎側切歯・下顎切歯の形態を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榎 実加

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/04/22 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/04/22 (火) 4時限 15:20～16:50 B	実習ガイダンス (実習)	【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/05/08 (木) 3時限 13:40～15:10 A 2025/05/08 (木) 3時限 13:40～15:10 B	上顎側切歯・下顎切歯（講義）	【授業の一般目標】 上顎側切歯・下顎切歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 上顎側切歯・下顎切歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「切歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：切歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/05/08 (木) 4時限 15:20～16:50 A 2025/05/08 (木) 4時限 15:20～16:50 B	犬歯（講義）	【授業の一般目標】 犬歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 犬歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「犬歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：犬歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/05/13 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/05/13 (火) 3時限 13:40～15:10 B	スケッチ（上顎右側中切歯1）（実習）	【授業の一般目標】 切歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 切歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「切歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：切歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/05/13 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/05/13 (火) 3時限 13:40～15:10 B	スケッチ（上顎右側中切歯1）（実習）	【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎右側中切歯のスケッチ 【学修方略（L S）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/05/13 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/05/13 (火) 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（上顎右側中切歯2）（実習）	【授業の一般目標】 切歯の形態を説明できる。 【行動目標（S B O s）】 1. 切歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「切歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 切歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎右側切歯のスケッチ 【学修方略（L S）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/05/20 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/05/20 (火) 3時限 13:40～15:10 B	上顎小臼歯（講義）	【授業の一般目標】 上顎小臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（S B O s）】 1. 上顎小臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「小臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 上顎小臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/05/20 (火)	スケッチ（上顎右	【授業の一般目標】	塩崎 一成

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
4時限 15:20～16:50 A 2025/05/20 (火) 4時限 15:20～16:50 B	側中切歯3、上顎 右側犬歯1) (実 習)	切歯、犬歯の形態を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 切歯、犬歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「切歯」「犬歯」を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 切歯と犬歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎右側中切歯、上顎右側犬歯のスケッチ 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/05/27 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/05/27 (火) 3時限 13:40～15:10 B	下顎小白歯 (講義)	【授業の一般目標】 下顎小白歯の形態を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 下顎小白歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「小白歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 下顎小白歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/05/27 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/05/27 (火) 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ (上顎右 側犬歯2, 上顎右 側第一小白歯1) (実習)	【授業の一般目標】 犬歯と小白歯の形態を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 犬歯と小白歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「犬歯」「小白歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 犬歯と小白歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎右側犬歯、上顎右側第一小白歯のスケッチ 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/05/27 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/05/27 (火) 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（上顎右側犬歯2，上顎右側第一小臼歯1）（実習）	c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/06/03 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/06/03 (火) 3時限 13:40～15:10 B	上顎第一大臼歯（講義）	【授業の一般目標】 上顎第一大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 上顎第一大臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「大臼歯」を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 上顎第一大臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/06/03 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/06/03 (火) 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（上顎右側第一小臼歯2，下顎右側第二小臼歯1）（実習）	【授業の一般目標】 小臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 小臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「小臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 小臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎右側第一小臼歯と下顎右側第二小臼歯のスケッチ 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加 野木 隆久
2025/06/10 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/06/10 (火) 3時限 13:40～15:10 B	上顎第二・第三大臼歯（講義）	【授業の一般目標】 上顎第一大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 上顎第一大臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「大臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 上顎第一大臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無	五十嵐 由里子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/06/10 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/06/10 (火) 3時限 13:40～15:10 B	上顎第二・第三大臼歯（講義）	【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/06/10 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/06/10 (火) 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（下顎右側第二小臼歯2，上顎右側第一大臼歯1）（実習）	【授業の一般目標】 小臼歯と大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（S B O s）】 1. 小臼歯と大臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「小臼歯」「大臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 小臼歯と大臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：下顎右側第二小臼歯と上顎右側第一大臼歯咬合面のスケッチ 【学修方略（L S）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加 網野 重人
2025/06/17 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/06/17 (火) 3時限 13:40～15:10 B	下顎第一大臼歯（講義）	【授業の一般目標】 下顎大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（S B O s）】 1. 下顎大臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「大臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目： 下顎大臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/06/17 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/06/17 (火)	スケッチ（上顎右側第一大臼歯2）（実習）	【授業の一般目標】 大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（S B O s）】 1. 大臼歯の形態を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（上顎右側第一大臼歯2）（実習）	【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「大臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：大臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎右側第一大臼歯のスケッチ 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/06/24（火） 3時限 13:40～15:10 A 2025/06/24（火） 3時限 13:40～15:10 B	下顎第二・第三大臼歯（講義）	【授業の一般目標】 大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 大臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「大臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：大臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/06/24（火） 4時限 15:20～16:50 A 2025/06/24（火） 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（上顎右側第一大臼歯3，下顎右側第一大臼歯1）（実習）	【授業の一般目標】 大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 大臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「大臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：大臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：上顎右側第一大臼歯と下顎右側第一大臼歯のスケッチ。 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/06/24 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/06/24 (火) 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（上顎右側第一大臼歯3，下顎右側第一大臼歯1）（実習）	E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/07/01 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/07/01 (火) 3時限 13:40～15:10 B	乳歯（講義）	【授業の一般目標】 乳歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 乳歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「乳歯」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：乳歯の形態を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 b 乳歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	五十嵐 由里子
2025/07/01 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/07/01 (火) 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（下顎右側第一大臼歯2）（実習）	【授業の一般目標】 大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 大臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「大臼歯」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：大臼歯の形態を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：下顎右側第一大臼歯のスケッチ 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 b 乳歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/07/08 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/07/08 (火) 3時限 13:40～15:10 B	歯の遺伝（講義）	【授業の一般目標】 歯の遺伝を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯の遺伝を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「歯の遺伝」の章を通読する。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：歯の遺伝を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/07/08 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/07/08 (火) 3時限 13:40～15:10 B	歯の遺伝（講義）	講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ①歯の発生、発育及び交換の過程と変化を説明できる。 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	近藤 信太郎
2025/07/08 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/07/08 (火) 4時限 15:20～16:50 B	スケッチ（乳歯、 下顎右側第一大臼 歯3）（実習）	【授業の一般目標】 乳歯の形態を説明できる。 大臼歯の形態を説明できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 乳歯の形態を説明できる。 2. 大臼歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「大臼歯」「乳歯」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：大臼歯、乳歯の形態を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：下顎右側第一大臼歯と乳歯のスケッチ。 【学修方略（LS）】 実習 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/07/15 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/07/15 (火) 3時限 13:40～15:10 B	歯の鑑別（講義）・ 鑑別演習1	【授業の一般目標】 歯を鑑別できる。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯を鑑別できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：「歯の解剖学」「歯の鑑別」の章を通読する。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：歯の鑑別を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	松野 昌展
2025/07/15 (火) 4時限 15:20～16:50 A	鑑別演習2・スケ ッチ（大臼歯） （実習）	【授業の一般目標】 歯を鑑別できる。 大臼歯の形態を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/07/15 (火) 4時限 15:20～16:50 B	鑑別演習 2・スケッチ (大白歯) (実習)	【行動目標 (SBOs)】 1. 歯を鑑別できる。 2. 大白歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」「歯の鑑別」「大白歯」の章を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 歯の鑑別と大白歯の形態を復習する。 ・事後学修時間: 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有: 歯の鑑別。大白歯のスケッチ。 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/07/22 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/07/22 (火) 3時限 13:40～15:10 B	歯の異常 (講義)	【授業の一般目標】 歯の異常を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の異常を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」「歯の異常」の章を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 歯の異常を復習する。 ・事後学修時間: 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 d 特殊な形態 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	榊 実加
2025/07/22 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/07/22 (火) 4時限 15:20～16:50 B	鑑別演習 3・スケッチ (実習)	【授業の一般目標】 歯が鑑別できる。 切歯、犬歯、小臼歯、大白歯の形態を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯が鑑別できる。 2. 切歯、犬歯、小臼歯、大白歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目: 「歯の解剖学」「鑑別」「切歯、犬歯、小臼歯、大白歯」の章を通読する。 ・事前学修時間: 30分 ・事後学修項目: 歯の鑑別と切歯、犬歯、小臼歯、大白歯の形態を復習する。 ・事後学修時間: 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有: 歯の鑑別。歯のスケッチ。 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2025/07/22 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/07/22 (火) 4時限 15:20～16:50 B	鑑別演習3・スケッチ (実習)	5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 c 永久歯 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/08/19 (火) 3時限 13:40～15:10 A 2025/08/19 (火) 3時限 13:40～15:10 B	平常試験	【授業の一般目標】 歯の形態を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：講義内容を復習する。 ・事前学修時間： 180分 ・事後学修項目：試験内容を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 【学修方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。 ③遺伝的な歯の形成異常を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加
2025/08/19 (火) 4時限 15:20～16:50 A 2025/08/19 (火) 4時限 15:20～16:50 B	歯の鑑別・スケッチ (実習試験)	【授業の一般目標】 歯の形態を説明できる。 【行動目標 (SBOs)】 1. 歯の形態を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：講義内容を復習する。 ・事前学修時間： 180分 ・事後学修項目：試験内容を復習する。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 有：歯の鑑別。スケッチ。 【学修方略 (LS)】 実習 【場所 (教室/実習室)】 304教室、第4実習室 【国家試験出題基準 (主)】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢変化 5 歯と歯周組織の構造 ア 歯の形態 a 基本事項 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ②歯種別の形態と特徴を説明できる。	塩崎 一成 五十嵐 由里子 松野 昌展 榊 実加